



佐藤忠良記念 子どもアトリエが 誕生

子供が芸術に親しむ
新施設がオープン

九月二十七日(土)、芸術の森
野外美術館内に、佐藤忠良記
念子どもアトリエがオープン
します。

ここは、子供たちが優れた
芸術に親しみ、自らも表現す
ることを通して豊かな感性を
育むための芸術施設。札幌に
ゆかりが深く、子供の造形教
育にも力を注いできた彫刻家・
佐藤忠良の作品を展示します。
また、彼が手掛けた絵本など
を閲覧できる図書コーナーを
設けるほか、ワークショップ
ルームでは子供たちがさまざ
まな創作活動を体験できます。
この秋、アートを満喫する
なら、ぜひ、芸術の森へお越
しください。

9/27(土)
オープン

オープニングイベントあり。
詳しくは11ページへ

見て・触れて・体験しよう



<完成イメージ>

○人間味あふれる作品の数々

佐藤忠良によるブロンズ彫刻・素描合わせ
て38点を収蔵。「子供」や「家族」をテーマに
した作品に触れることができます。



1 母の顔 1942年
撮影:佐藤雅英



2 ふざけっこ 1964年
撮影:佐藤雅英



3 おおきなかぶ 2003年

- 1 忠良の母の肖像。飾らない素朴な表現がフランスのロダン美術館の個展でも高く評価された。
- 2 忠良の友人である舞台美術家・朝倉撰の娘がモデル。はしゃぐ少女の一瞬の動きを生き生きととらえた。
- 3 忠良が挿絵を手がけ、長く読み継がれてきた絵本「おおきなかぶ」の一場面を表したレリーフ。



さとう ちゅうりょう
佐藤 忠良

1912(明治45)年、宮城県生まれ。
96歳。13歳~20歳を札幌で過ごす。
人物彫刻を追究してきたわが国彫
刻界の第一人者。芸術の森野外美
術館のほか、大通公園
など市内10カ所に作品
が設置されている。

→大通公園12丁目にある
忠良の作品「若い女の像」



子供たちに体験して
楽しんでほしい施設です。

アトリエスタッフ
よねくら しずか
米倉 静香さん

「子供に本物の芸術に触れてほしい」という佐藤忠良さんの思いをかたちにしたのが、このアトリエです。彼の温かみあふれる作品に触れた後は、自らの手を動かして創作することで、芸術は楽しいものだと思ってもらえたらうれしいですね。